



最新の土木技術の説明を聴く武村副大臣㊦(2日、帯広市で)

水大臣
武村副大臣

バイオプラント評価

十勝管内へ「後押ししたい」 有機など視察

【帯広】武村展英農林水産副大臣は1、2日の両日、十勝管内を視察した。管内の有機農業の取り組みや農業基盤整備事業、バイオマ

スプラントの状況を視察。バイオマスプラントについては、エネルギーの地産地消を進め

る上で「全国のモデルとなる取り組みだと思ふ」と評価した。

1日はJA帯広かわにしで、バイオガス施設の概要や、みどりの食料システム戦略へのJAの取り組みを聞いた。芽室町では野菜類を作る有機JAS認定

のいずみ農園を視察。農場の泉吉広さん(74)から除草作業の大変さなどを聞いた。

2日は、国営かんがい排水事業芽室川西地区の施工現場と畑地かんがい施設試験圃場(ほじょう)で、情報通信技術(ICT)で安全

・効率的な工事現場を視察。次に発電・売電やチョウザメの飼育、マンガウ栽培を行う鹿追町の中鹿追バイオマスプラントを訪問した。

武村副大臣は、国が目標面積を定めて拡大を目指す有機農業について「学校給食での取

り組みや府県で行われているオーガニックビレッジの取り組みも参考になる」と指摘。バイオマスプラントや最先端の土地改良など、農業生産を支える事業

について「農水省としてもしっかりと後押ししたい」と語った。